

○事業化できなかったご提案とその検討結果

受付番号	事業名	検討結果
<22年度提案>		
1	外国からの観光客のための温泉宿の宿泊マナー	<ul style="list-style-type: none"> ・ご提案の事業は、国(日本政府観光局)や高山市において既に同様の事業が実施されており、作成された冊子(「外国人客接客基本マニュアル(日本政府観光局)」、「もてなしのポイント帳(高山市)」)は公開・配布され、誰でも利用することができます。 ・県として、今後ともこうした既存の作成物を有効に活用したPR活動に力を入れ、外国からの一層の誘客に取り組んでいきたいと考えています。
2	『岐阜県文化財探訪コース物語』政策事業	<ul style="list-style-type: none"> ・ご提案の国・県・市町村指定文化財の説明や探訪コースは、各市町村のホームページや観光窓口で紹介されており、無料配布の文化財マップや紹介パンフレットも準備されています。 ・また、県では、県内の国・県指定のほぼ全ての文化財情報を掲載した「岐阜県文化財図録」を平成8～10年度に刊行するとともに、同書の内容を県ホームページで提供しています。史跡、名勝、天然記念物等の所在場所については、「文化財マップ」で確認できるようにしています。 ・こうした公的な情報媒体に加え、文化財を解説しモデルコースを紹介する書籍も市販されています(「岐阜県の歴史散歩(新全国歴史散歩シリーズ21) 岐阜県高等学校教育研究会地歴公民部会 岐阜県高等学校教育研究会地理部会 編集」)。 ・ご提案の事業は、これらの媒体を活用することで対応可能であると考えています。 ・なお、今後も引き続き文化財の適正な保存・活用、文化財愛護精神の普及に努めて参ります。
4	里親委託型ファミリーホーム「小規模住居型児童養育事業所」の設置	<ul style="list-style-type: none"> ・ご提案の事業は、既に同様な趣旨を持つ補助事業(児童養護施設等の生活向上のための環境改善事業)を実施しているところであり、この制度を活用することで対応可能であると考えています。 ・なお、県としては、こうした事業を通して、今後とも児童の養育環境の一層の向上に取り組んでいきたいと考えています。
5	岐阜県ホタルネットワークふる里再生事業	<ul style="list-style-type: none"> ・ご提案の事業は、ホタル保護に自発的に取組まれている団体の事業活動経費に係る内容であり、団体や地域住民の皆さんが主体となって取り組まれることが適当と考えています。 ・なお、県としても、ホタルの舞う豊かな清流環境を守ることは重要と認識しており、小中学校の総合学習の時間を利用して、講師を派遣しての環境教育の推進、自然環境に配慮した川づくりに向けた「自然の水辺復活プロジェクト」など、各種の施策を進めているところです。今後とも、こうした活動を通して清流環境の保全に取り組んでいきたいと考えています。
6	劇映画製作協力による岐阜文化全般の振興と活性化、観光事業の拡大、および清流長良川の優れた環境を全国へ発信	<ul style="list-style-type: none"> ・ご提案にある「製作委員会創立及び製作・調査広報等協力活動経費」への支援は、「営利的な興業作品」への支援であるため、自発的に取り組む民間団体等で取り組むことが適当であると考えています。 ・なお映画製作においては、県としては、岐阜フィルムコミッションを通じて、ロケ地情報の提供、エキストラの確保、撮影に付帯する情報提供等の協力をしていきたいと考えています。
9	「美濃国諸家系譜」の出版	<ul style="list-style-type: none"> ・ご提案の内容は、貴重な史料の翻訳など専門的な歴史研究活動に属するものであり、大学など専門の研究機関若しくは研究団体において実施されることが適当と考えています。
11	30歳を超えたニートに対する地域ぐるみの就労支援活動	<ul style="list-style-type: none"> ・ご提案の事業は、既に「岐阜県若者サポートステーション事業」として実施しています。 ・本事業では、15歳から40歳未満のニート状態の若者や保護者等を対象に、個別相談、キャリアコンサルティングやセミナー、各種サークル活動等の就労支援を実施しており、21年度には県内各地で地域相談員による訪問支援を開始しました。 ・今後もこの取組みを推進し、若者のサポートを進めていきたいと考えています。
16	岐阜県福祉理美容士の育成	<ul style="list-style-type: none"> ・ご提案の内容については、既に全国の理(美)容業関係組合において、福祉理容(又は美容)の人材育成が行われており、高齢者の理(美)容業に対応されています。
17	心臓二次検診センター構想	<ul style="list-style-type: none"> ・ご提案にある、小中学校の心電図検診は、学校保健法の規定に基づき市町村の業務として実施されていることから、県が事業を行うことは適当ではないと考えています。
19	発達障害児の早期療育を目指す地域ぐるみ子育て支援推進事業	<ul style="list-style-type: none"> ・ご提案にある、発達障害児への支援については、平成20年度から「発達障害児療育地域支援センター事業」として、圏域ごとに支援センターを設置し、発達障がい専門員が地域の支援機関と連携し、在宅の発達障がい児の専門的な療育や発達障がい児及びそのご家族の地域生活の支援を行っています。 ・県として、同センターの活動を通して、地域の保健師、保育士や学校職員等関係機関との連携を図り、発達障がい児の早期療育を目指していきたいと考えています。
20	県内農業を元気にするキャンペーン	<ul style="list-style-type: none"> ・県では、量販店における販売フェア等のPRイベントの開催や、新たな海外市場の開拓、各種展示会・商談会への出展支援等による販路拡大に取り組んでいるところであり、今後も県産農産物の出荷額増大を目指し、こうした取組を着実に進めて参ります。 ・なお、ご提案にある、有名人を起用してのPRイベントの開催には契約料など多額の経費が必要であり、県産農産物の販路確保・価格の安定といった面において、多額の経費に見合う効果が得られるか疑問が残ることからも、事業化を見送らせていただきました。

○事業化できなかったご提案とその検討結果

受付番号	事業名	検討結果
21	薬物依存症の回復支援と相談と薬物乱用防止のための啓発強化事業	<ul style="list-style-type: none"> ・ご提案にある相談窓口、講座開催については、自殺予防対策緊急事業を活用し、民間団体等と連携して事業を行っていくこととしました。 ・また、ご提案にあるデイケア・ナイトケアの運営については、薬物依存症者の自助努力によって、様々な課題に対して臨機応変かつ柔軟に対応することができる支援団体等が広く活動を展開されているところであり、事業化を見送らせていただくこととしました。 ・なお、県として、今後も、薬物乱用防止活動に取り組む各機関、団体等との連携を深め、薬物乱用防止対策に取り組んでいきたいと考えています。
22	包括的口腔ケアシステム実践体制整備事業	<ul style="list-style-type: none"> ・ご提案の内容については、別途、地域医療再生計画において在宅医療の推進を図る事業のひとつとして位置づけ、関係機関とも連携のうえ、事業化を進めていきます。
23	包括的口腔ケアシステム構築事業	<ul style="list-style-type: none"> ・ご提案にある、要支援・要介護者の口腔ケアは国の制度上の問題であり、県の一事業でその解決を図ることは困難と考えられます。 ・したがって、ご提案の内容については、国の動向を見極めつつ、関係機関とも連携しながら、県としてどのような対応をしていくことが有効か、引き続き検討を進めていきます。
24	サービス利用当事者による、障害特性をも配慮したホームヘルパーのための研修事業	<ul style="list-style-type: none"> ・ご提案にある、ヘルパー研修については、既に県指定を受けた事業所において「居宅介護従業者養成研修」及び「介護員養成研修」を開催しています。 ・また、より専門性が求められ、講師確保等が困難と思われる「行動援護」「重度訪問介護」従事者に対する研修については、県から委託を受けた福祉団体により研修を行っています。 ・個々の利用者の抱える問題等を踏まえた適切なサービス提供を図ることは、サービス事業者におけるがんばりが期待されることとあり、県としては、事業者において、ご指摘のようなきめ細かで質の高いサービスの提供がなされるよう、既存の研修制度の質の向上に努め、ヘルパー人材の育成に継続して取り組んでいきたいと考えています。
26	岐阜県ぐるっとまるっと新能	<ul style="list-style-type: none"> ・県内で開催されている薪能は、既に熱心に取り組んでいる地元自治体や実行委員会により地域の活性化イベントとして開催されており、伝統芸能保存会の県域の連合組織(岐阜県文楽・能保存振興協議会)も活動されていることから、こうした団体において主体的に取り組まれていくことが望ましいと考えています。 ・また、ご提案にある、薪能の小冊子、チラシの作成は、既に県内観光イベント情報誌「観光ぎふ」に開催情報を掲載しており、今後新しく開催される薪能についても掲載することができます。
28	重度障害児童・生徒並びに父兄に対する夏休みコミュニティ教室の開催	<ul style="list-style-type: none"> ・ご提案の内容は、既にあります障害者自立支援法の「市町村地域生活支援事業」の一形態として対応することが可能と考えています。 ・この事業では、現在、放課後や夏休みの障がい児支援として日中一時支援事業等を実施しており、市町村の創意工夫により地域事情に合わせて実施できるものとなっています。
29	岐阜県認知症サポート体制構築構想(岐阜県認知症サポート連絡会議)	<ul style="list-style-type: none"> ・ご提案にある、認知症の方を関係者が連携して支援する体制の構築については、地域医療再生計画で同趣旨の事業を実施する予定としておりますので、この事業により対応が可能と考えております。
30	岐阜地区有床診療所ネットワークを中心とした地域医療ネットワーク構築構想	<ul style="list-style-type: none"> ・ご提案の内容については、別途、地域医療再生計画において地域医療連携の推進を図る事業の一つとして位置づけ、関係機関とも連携のうえ、事業化を進めていきます。
31	「生まれた町」のサイトを利用して地域の活性化	<ul style="list-style-type: none"> ・インターネットサイトにおける特産物等の情報発信については、既に県産品PRポータルサイトである「飛騨・美濃いいものネット」において多くの県産品情報を全国発信しており、販売については、県産品の看板商品として認定した「飛騨・美濃すぐれもの」を日本最大の電子ショッピングモール「楽天市場」へ出店するための支援を行っています。 ・また、これとは別に、県と楽天との連携事業を通じて、インターネットを活用した販路拡大セミナーや楽天市場における県物産展の開催、県産品の情報発信などに取り組んでいます。 ・なお、県としては、県産品を取り扱っている方々や、県内の事業者の方々の売上げの増加を目指し、今後もこうした支援を継続していきたくと考えています。
32	金生山自然文化苑保存会(研究のまとめ、全国PR活動)	<ul style="list-style-type: none"> ・ご提案にあるイベント開催は地域に密着した取組であり、地域の団体等が主体となって取り組まれることが適当であると考えています。 ・また、観光資源としての金生山や金生山の化石のPRについては、既に大垣市及び大垣市観光協会が発行している観光パンフレットに掲載されており、引き続きこれらを活用することで対応が可能と考えています。
33	岐阜羽島ホテルの里づくり事業	<ul style="list-style-type: none"> ・ご提案の内容は、県立看護大学敷地内の施設補修に関するものであり、広く県民の皆さんの福利厚生や経済活動などに役立てるためのふるさとぎふ再生基金での対応は適当ではないと考えています。 ・今後、県立看護大学の施設管理業務においての対応を継続検討していきたくと考えています。